

ーはるな生協の現況ー
(2025年5月1日現在)

組合員数

19,632人

出資総額

393,048,500円

一人平均出資額

20,021円

組合員のみな様へ。氏名、住所変更をされた方は、組合員活動部までご連絡ください。
電話 027(323)2762

緑十字

ISO9001認証取得

はるな生活協同組合

高崎市上中居町1461-1

電話 027 (388) 0011

(毎月10日発行) 1部10円

発行人 鈴木 隆

5月号



妙義の桜を背景に、上中居支部のみなさん

恒例のお出かけ
総会 上中居支部

行楽日和となった4月25日、妙義ふれあいプラザ「妙義温泉」もみじの湯（富岡市）に行きました。13人が参加して、会場では支部総会を行い、4つの班（笑いヨガ班・健康マージャン班・上中居班・カルタ班）のつながりやを基盤にして、これからも新しい仲間づくりをしていくことを確認しました。総会後は、お食事や温泉などで満喫しました。

今年も議案説明
会を兼ねた合同
の取り組み 倉賀野支部・吉井町支部

春雨となった4月23日に牛臥ドリームセンター（高崎市吉井町）で合同議案説明会を行いました「写真」。この企画は2年連続で、「もう恒例行事ですね」と両支部長。倉賀野支部15人、吉井町支部5人の計20人が参加して、酒井潤専務理事から2024年度の活動報告と2025年度の活動計画の説明がありました。説明後のフリートークでは、個別送迎やシャトルカーについて、夜の対応について、面会制限についてなど意見や要望が出されました。知り合いが入院した時のエピソードには「ぜひ職員に伝えたい」と酒井専務。その後は、支部ごとに分かれての支部総会や昼食交流会。雨のため周辺が、楽しく交流を深めました。

花咲く総会
第6支部（井野町・小八木町周辺地域）

満開の桜に迎えられた4月9日、ヘルシーパル赤城（渋川市）で支部総会を行いました「写真」。行きのバスではお口を動かす準備運動をし、懐かしい童謡を歌いました。到着後は、早速総会の会場へ。今年度の活動報告と思い出話、新総代と新役員が承認されました。食事までの時間に簡単な体操で程よくお腹を空かせて、ここからは食事に入浴とおしゃべりと、桜以上の花を咲かせました。帰りには白井宿に寄ってもらい、車窓からこれから咲く八重桜並木を想像しながら戻りました。



地域みんなで取り組んだ
この一年 各支部で総会を開催

3月から6月にかけて、地域支部では総会またはお出かけも兼ねた行事が開催されます。昨年度の振り返りと今年度の活動計画についての話し合いです。医療生協が目指す「誰もが健康で居心地よくくらせるまちづくりへの挑戦」を柱に、仲間増やし・出資金増やしの年間到達とこれからの取り組みなど、いくつかの支部の様子をお伝えします。

また1年、健康に楽しく活動するエネルギーをチャージしました。



和田下之城散策
歴史に思いを馳せて

佐野支部

好天に恵まれた3月17日、和田下之城址を散策しました「写真」。室町時代に和田城主の弟によって築かれた支城で、当時の様子を想像しながら楽しく廻りました。本丸跡地のお宅の敷地におじゃまして、たくさん

第73期 総代会 総代立候補届出状況					第73期 総代会 総代立候補届出状況				
選挙区	氏名	選挙区	氏名	選挙区	氏名	選挙区	氏名	選挙区	氏名
第1支部⑧		第6支部⑧		佐野支部⑧		中居第1支部⑤		江木支部⑩	
第2支部⑦		長野支部④		南八幡支部⑥		中居第2支部⑦		群馬町支部④	
第3支部⑦		塚沢支部⑨		倉賀野支部⑨		上中居支部⑨		箕郷町支部③	
第4支部⑥		藤田支部②		高南支部⑪		高関支部⑦		藤岡支部⑦	
第5支部⑨		片岡八千代支部④		矢中支部⑥		大類支部⑧		吉井町支部③	
第6支部⑥		石原支部⑦		佐野支部⑧		安中支部⑥		甘楽支部⑨	

はるな生協
組合員
活動部
協同組合

はるな生協
組合員
活動部
協同組合

（5月号）

今月の紙面

【特集】2024年度はるな生協事業報告（2面～3面）

◆ふるさとの散歩道のお知らせ／福島被災地見学のお知らせ（再）／クロスワード／俳句・川柳・短歌など（4面）

※連載シリーズ「役に立つリハビリあれこれ」、「私の趣味聞いてみました!」、「みんなのひろば・お便り」、「すこしおレシビ」はお休みとさせていただきます。



虹

昨夏は観測史上最も暑い夏でした。今年も猛暑になるのでしょうか。地球温暖化が叫ばれ、2023年にはグレートバリアリーフを訴え、地球温暖化を訴え、動物植物の一端であり、動植物全体に悪影響を及ぼします。野菜は育たず、米も不作続きです。海水温の上昇で漁獲量も減少しています。豪雨や異常に強い台風などによる被害も拡大しています。気候変動を食い止めるためにはCO2などの温室効果ガスを削減することが必要です。RE100という事業用の電力を100%再生エネルギーで賄うことを目指す国際的な取り組みもようやく始まり、日本はイオン、KDDI、ソニーなど81社が参画しているそうです。また武蔵野市で始まった市民参加型の気候市民会議がいくつかの自治体に広がっています。資源や電気、自動車を上手に使う生活が当たり前に。しかし、便利で快適な生活にどっぷり浸っていることが地球温暖化を招きました。大人は、子ども達に未来もずっと生活することが可能な地球環境を残さなければいけない。もう一言、今できることは、今できること。行なうべきこと。思いを込めて。（走）

組合員の皆様へ。住所や氏名が変わったとき、組合員がお亡くなりになったときには、下記にご連絡ください。組合員活動部 ☎ 027 (323) 2762

誰もが健康で居心地よくくらせる まちづくりへの挑戦

2024年度はるな生協事業報告

(1) 医療活動

(高崎中央病院)

地域の要望に応えるとともに、病床の高稼働維持、訪問診療の拡大など経営改善の結果、前年を上回りました。

(通町診療所)

所長の交代や診療体制の変化がありましたが、多職種連携・法人内連携に努めました。

(はるな生協歯科診療所)

研修医1名を受け入れました。施設で歯科検診を実施し訪問歯科診療の拡大に繋げました。

(2) 介護・福祉活動

(在宅福祉総合センターほほえみ)

利用者の希望に沿うようケアプラン作成やデイサービスの様子を伝える「ほほえみ通信」発行に努めました。病児保育は700人以上受け入れました。

(介護センターほほえみの杜)

高齢者住宅では空室を生じないように努めました。デイサービスでは毎月おたよりを発行しました。ショートステイでは新規利用者の確保に努めました。

(高齢者住宅虹の家)

高齢者住宅では入退去が多く稼働が安定しませんでした。デイサービスは定員を増やしました。ヘルパーステーションは利用者確保に努めました。

(看護小規模多機能つむぎ)

利用登録者確保に努めました。医療依存度が高い方を積極的に受け入れました。

訪問看護では重症患者を積極的に受け入れ高稼働を維持しました。

(高崎中央病院)

訪問リハビリは積極的に受け入れました。

(通町診療所)

職員の力量向上に取り組みました。

(その他)

有償ボランティア「あんじゃねえ」は実働協力者9人で活動を続けています。猛暑の時は活動を制限することもありました。

(3) 事業所利用委員会

すべての事業所で『患者・利用者満足度アンケート』に取り組み、委員も協力しました。施設の巡視も行いました。

(高崎中央病院)

- ①虹の箱に寄せられた投書や意見などを検討し、回答を掲示しました。はるな元気塾を2回開催し、のべ25人の参加でした。

(通町診療所)

- ①2023年6月より隔月でおしゃべりカフェを開催し



ています。地域の方と職員の交流の場となることを目的としています。

(歯科診療所)

- ①班会やまちかど健康チェック、HPHの健康講座に参加しました。

(介護事業所)

- ①ほほえみの杜とつむぎで運営懇談会を行いました。去年に続いてニヤリホット事例の取り組みを行いました。

(4) 健康づくり

- ①「まちかど健康チェック」を16回開催できました。地域の民生委員からの紹介やコープぐんまとの連携もありました。

- ②はるな健康体操を定期的に開催し、4～3月で計12回、のべ87人の方が参加しました。すこしお検定やヘルスリテラシー検定、すこしおカルタの活用を促しました。

- ③「ぐんままるごと健康チャレンジ2024」に、429人が参加、キッズチャレンジには6団体39人が参加しました。学習会では、はるな生協の理学療法士と歯科衛生士が講師を務めました。



(5) 組合員活動

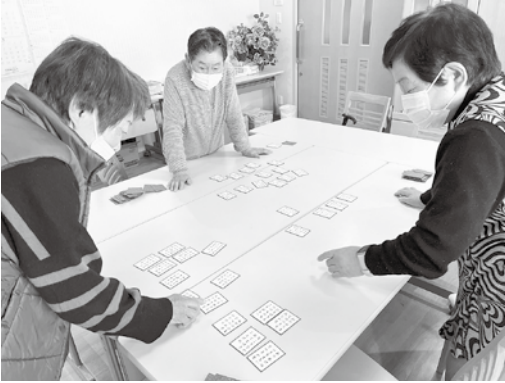
- ①班会開催数514回は前年を上回り、2回の生協強化月間の取り組みで出資金は2年連続の純増となりました。

- ②新班が2つできました(第5支部はちまん班、上中居支部カルタ班)。一方で中心的役割を果たしてきた方の体調不良等で休止している班もあります。

- ③ボランティア部会では、慰問活動の橋渡しや在宅患者向けクリスマスプレゼントや新入園入学応援グッズを作りました。ボランティアのあり方について議論しました。

- ④生活困窮者支援の炊き出しを月2回継続して行いました。

- ⑤緑十字は毎月発行し活動及び事業の紹介を掲載しました。新規配達者は12人ですが、高齢や病気を理由に配れなくなる方もいました。組合員世帯への配布率は34.6%、ホームページへの掲載は継続しましたがLINE等の活



◇医療福祉生協をたくさんの人に知ってもらい、多様な参加で組合員が主人公の事業と運動をともにつくろう

◇平和な世界、持続可能な世界、人権が大切にされる誰一人取り残されない社会をめざして行動しよう

用には取り組めていません。

- ⑥支部ニュースを発行した支部は30支部中5支部でした。

- ⑦組合員職員交流集会は、組合員が15支部から26人、職員が6事業所から22人参加し実施しました。

- ⑧生協強化月間初日のワクワク健康チェックDAYは、50人の参加があり、組合員と職員と一緒に運営を行いました。10月の生協コーナーでは理事と職員と一緒に外来患者に声掛けし成果を上げることができました。

(6) 教育文化活動

- ①映画上映会では「いのちの停車場」を上映し、400人以上の方が鑑賞しました。

- ②歴史散歩を再開し、草津栗生楽泉園重監房資料館に行きました。ふるさとの散歩道では、歴史的遺構から谷川岳ハイキングまで幅広く内容を設定しました。

- ③委員会内での学習は、理事会・病院利用委員会・介護事業所利用委員会・教育文化委員会・社保平和委員会で行われました。

(7) 社会保障・平和を守る活動

(社会保障を守る活動)

- ①医療や介護保険の改悪に反対する運動(請願署名など)に取り組み、高崎社会保障推進協議会の運動にも積極的に参加しました。
- ②高崎市との懇談を開催し、医療・介護の現場の声を伝え改善を求めました。他の西毛地域の自治体との懇談はできませんでした。
- ③「現行の健康保険証を残す請願署名」に取り組み、経過措置により12月2日以降も保険証に記載のある有効期限まで使用できることも呼びかけました。
- ④第37回日本高齢者大会に現地とオンラインで参加しました。
- ⑤困窮する大学生への食糧支援プロジェクトに年間2回参加・協力し、支援物資やカンパなどを届けました。
- ⑥能登半島豪雨災害義援金募金に取り組みました。
- ⑦学校給食費の無償化では、県内で唯一未実施の高崎市でしたが、2025年度より一部無償化が実現しました。

(平和を守る活動)

- ①第39回5.3憲法記念日集会への参加など憲法を守る活動に取り組みました。

- ②国民平和行進のメインコースには、行進に組合員14人と職員11人の計25人が参加、網の目コースにも5人が参加しました。

- ③原水爆禁止世界大会(広島)は、2人の職員を現地に派遣し、代表派遣募



金も取り組みました。各事業所では「原爆パネル展示」を実施しました。第35回高崎平和コンサートにも参加しました。

- ④被災71年2025年3.1ビキニデー日本原水協全国集会に組合員1人が参加しました。

- ⑤福島被災地見学を開催して組合員13人と職員17人が参加しました。第14回さよなら原発アクションには、組合員と職員20人が参加しました。

(8) 生協創立70周年記念事業の取り組み

未来ポストに54通の応募がありました。さつまいも収穫祭には除草ボランティア含め約90人が参加しました。70周年記念事業の締めくくりとして第4回フリマ&バザーを行い、450人の参加者があり、組合員と職員と一緒に活動できました。寄せ書きは総代会やフリマ&バザー会場で多くの方々に当生協への期待や夢を書いていただきました。



「こいのぼりをつくろう」企画に 8組が参加！ ～4／26ワイワイ子育て・番外編～

良いお天気となった4月26日、高崎中央病院小児科待合室でワイワイ子育て講座の特別企画として、みんなで鯉のぼりを作りました。自称木工家の鈴木隆小児科医師(理事長)が、手作り鯉のぼり制作のイベントを用意。切り抜いてある木の鯉のぼりに皆さんで好きに色を塗ってお家に持ち帰って飾ってもらいます。今回8組のご家族が参加して、賑やかな時間となりました。世界に一つだけのマイ鯉のぼりに皆さん感動しました。



2025年度 ワイワイ子育て講座のお知らせ

第3回 『子どもの事故』

日時：6月11日(水) 10:30～11:30
講師：鈴木 隆(高崎中央病院 小児科医師)
場所：まちのリビング kidssaco(きっさこ)
(中居町中央商店街)

人数：10組 申し込み順(親子参加歓迎)
※参加費用は、かかりません。
講演20～30分 質問・懇談30分程度を予定しています

お申し込み先：高崎中央病院 小児科
027-323-2607



福島被災地見学 参加者・再募集のお知らせ

社会保障委員会

日程：5月29日（木）

集合：高崎中央病院東側駐車場（歯科診療所の南側です。）

時間：7時出発（6時45分集合） 19時30分帰着予定

見学箇所：大熊町～浪江町～双葉町など
（福島第一原子力発電所の周辺）

参加費：4,000円【資料・お弁当代含む】

定員：30人（先着順）※まだ間に合います！

お申込み締切日：5月20日（火）

※大型バス1台で現地に行きます。職員も15人程参加予定です。

【お問い合わせ先】 社会保障委員会事務局（組合員活動部）・野村まで
☎027-323-2762

生活困窮者への支援米等のご提供にご協力
をお願い申し上げます。

反貧困実行委員会

皆様に支えられ、お蔭様で16年目となった生活困窮者支援ですが、炊き出しは現在も月2回（第一・第三土曜日）の実施、またシングルマザー支援活動（ひとり親家庭や無保険となった方々への支援米や食料品などの支援物資の提供）も継続して取り組んでいます。

現在、物価高騰の影響によりさらに生活が苦しい状況になっています。皆様には、この活動に最も必要な主食のお米（玄米可）と食料品（おにぎりで使用する海苔など）の支援物資のご提供を引き続きご協力をお願い致します。



お問い合わせ先：組合員活動部 担当・野村 ☎027-323-2762

【俳句・川柳】

夏めきて軽き衣服に身も軽し
お花見に二十歳の猫を抱いた人
米寿への苦楽のり超へ昭和の日
花筏漂う流る思い乗せ

【短歌】

四代目と菓子店主は京都で学び
桜餅、ようかんは特に好評
美佐江さんと我の名前を呼ぶ孫に
その都度背筋を伸ばしているなり
五月晴れ黒赤青の舞う鯉に
池のメダカは羨望泳ぐ
外出からミドリ十字ポストより
玄閑かまちで回答得る
白倉の霞桜を見る旅は
父の故郷新潟県へ
楽しんだ桜も彼方此方花吹雪
桜前線追うのは譲りて

（掲載は到着順です）

お詫びと訂正

2025年4月号（第709号）・5面【短歌】中重仁子様（吉井町）作品より
（誤）尾瀬縦走で一本の橋を渡り終え 十数年後迄生き延びてます
（正）尾瀬縦走で一本橋を渡り終え 数十年後迄生き延びてます
訂正し深くお詫び申し上げます。大変申し訳ございませんでした。

第43回ふるさとの散歩道
『群馬の森まで歩こう！』

群馬県民いこいの場、群馬の森。思いきってふれあい会館（高崎中央病院）から歩いていきましょう。約6キロのウォーキングをしながら、途中にある歴史スポットも通ります。地元の歴史に触れながら健康にもなれる企画です。昼食持参でゆっくり休んだら、ぐるりんバスで帰りましょう。

【コース】 はるな生協組合員ふれあい会館から群馬の森まで

日時：7月1日（火） 午前9時30分集合・出発

日時：7月1日（火） 午前9時30分集合・出発

集合場所：はるな生協組合員ふれあい会館（高崎中央病院北側の建物）

参加費：無料（※帰りのぐるりんバスの運賃は自己負担となりますので、ご注意ください。片道200円）

※雨天中止。昼食ご持参ください。暑さ対策も忘れずに。

高崎中央病院のシャトルカーが高崎駅西口から運行しています。ご利用ください。（9：10モントレー側の障害者用乗降場）

定員15人（お申し込み順）。お申し込みが5人以下の場合は、中止します。

お申込締切日：6月27日（金）

お申込み・お問い合わせ先：
組合員活動部（担当：井上） 電話027（323）2762

※群馬の森のバス停の写真を撮ってこられた方には、参加賞を差し上げます。
組合員活動部までお越しください。
※第1回～第42回までの散歩道の地図も組合員ふれあい会館1階に用意してあります。（欠番あり）



ザ・クロスワード

【解き方】 タテ・ヨコのカギを解いてクロスワードを完成したら、二重ワクの文字をA～Fの順に並べて言葉を完成させてください。

1	2	3	4	5	6
7	A		8		9
10			11	12	
		13		14	15
16	17	C	18		
19		20		21	
22	B	23		24	
25				26	F

■ヨコのカギ

1 「西瓜」と書いて？

4 漫才でボケのお相手

7 催し物の目録や式次第

9 シャイ。……気な性質

10 円の千分の一の単位

11 扇形に尾羽を広げる鳥

13 役にたたない……話

14 インフレとは……膨張

16 草を英語で何と言う？

18 力士が踏みます

19 空回りすること。国会審議が……する

21 ひふにできる細かい筋

22 ……芸にたけた政治家

23 ばれいしょとも言う

25 タテガミイヌの異名をもち死肉を食べる野獣

26 口数の少ない人

答

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

【応募要領】

ハガキに答えを書いて左記にお送り下さい。抽選で10名の方に図書券を送ります。また、「お便り」コーナーまで、あなたの近況、ご意見、その他、一言添えて下さい。

【宛先】〒370-0004 高崎市高岡町48の1 はるな生協 緑十字編集委員会

5月30日（金）必着のこと。

4月の正解は シヤボンダマ でした。

【4月当選者】左記の方に図書券を贈呈します。

タテのカギ

1 春を英語で言うとは？

2 ほかの人と違う意見

3 タンスや机など

4 性質がひねくれている人

5 人を……曲がりという

6 空中を飛行すること

7 映画「……との遭遇」

8 砂漠の旅の乗り物

9 冷や……

10 数えきれないほど多数

11 端午の節句に食べる餅

12 雷が落ちること

13 小林薫主演、……食堂

14 大がかりなものはマジック、奇術という

15 動物を……する

16 5月第2日曜……の日

17 かんで味わう菓子